

数多くキャンドルがある中でtomoshi-bi-greenのキャンドルを選んで頂きありがとうございます。

ソイワックスは植物が原料なのでとてもデリケートな部分が沢山あります。

お客様が安心安全にご利用できますように沢山試作を繰り返しご提供できる形となりました。

この取り扱い説明書を読んでいただき燃焼終了するまで大切に保管してお楽しみください。

また、キャンドルのご使用になっていただきたい期間の目安は3ヶ月となっております。

植物素材を使用しておりますので劣化も考え安心してご使用になっていただける期間です。

安全に気を付けてお楽しみください

- ◆キャンドルに火を灯す際、火災・火傷・換気にはご注意ください。
- ◆エアコンや扇風機などの風が直接当たる場所には置かないでください。
- ◆キャンドルを平らなところに置いてください。
- ◆落下しますと破損してしまいますのでご注意ください。
- ◆身体や顔への塗布は絶対にしないでください。
- ◆キャンドルに火を灯している間、その場を離れる・ご就寝は絶対にしないでください。
- ◆小さなお子様・ペットの手の届かない場所で直射日光を避け涼しい所でご使用・保管してください。
- ◆火を灯すキャンドルは、必ず耐熱性・不燃性のお皿やトレイなどの上に置いてご使用下さい。
- ◆可燃性のある物の近くでキャンドルに火を灯さないでください。
- ◆ノズルが長いライターをご使用ください。
(灯す際、手と火の間に距離があるので安全です。)

キャンドルの灯し方

- ◆火を灯す前に芯は5mm～8mmにカットします。
(1cm以上だと火が大きくなり安定しません。)
- ◆一回の燃焼時間を2時間～3時間でオススメしています。
- ◆火をしばらく灯していると芯の先にキノコのようなカサがでてきます。
このカサが出てきたら火を消して取り除いてから再着火してください。
- ◆火を消すときは吹き消さずにピンセットで溶けたロウに浸して消して頂くのがロウが飛び散らず安全です。
(また白い煙も立ちづらいです。)
- ◆火が大きくなりゆらぎが出てきた場合には1度消火してから芯の長さを1mmカットして調節してください。
- ◆2～3時間お楽しみいただいた後は火を消した後に芯の長さを5mm～8mmにカットして芯を真っすぐにしてください。
- ◆常に芯は真っすぐキャンドルの中心にあるというのを心がけていただけると段々中心のロウだけが減っていきます。(外側が残り、花が火の明かりで照らされてとてもきれいです♪)
- ◆再度火を灯す際にロウのプール(芯の周りの溶けているロウ)が固まるまで待つてからご利用ください。
- ◆キャンドルの底から2cm程度残して消火してください。
(座金という芯を固定する丸い銀色の物が見えてきたら消火してください。)
(このタイミングがお取替え時です。)

tomoshi-bi-greenのキャンドルは
役目を終え商品価値がある中で廃棄されてしまう花を使用しています。

『rebirth flower candle』(再生花のキャンドル)と名付け
廃棄されてしまう花もこんなに綺麗なんだ！とお伝えしたい一心で
安心安全にご利用出来るキャンドルに花を咲かせ制作しました。

ご質問等はInstagram・facebookのメッセージまたは、
ai.kobayakawa@tomoshibigreen.comにメールをよろしくお願ひします。